

軟式野球クラブチーム「岩手トップリーグ」設立 (04/11)



新日本スポーツ連盟岩手県連盟の県野球協議会は10日、所属する軟式野球のクラブチームで新たに「IWATE TOP LEAGUE(岩手トップリーグ)」を設立した。全国、東北大会への切符を懸けて花巻、北上の両市を中心にした12チームがリーグ戦を実施する。選手自らが運営に携わる新しい組織

で、全国大会で活躍できるチームの育成と競技力向上を目指す。

同日は、花巻市大通りのホテルグランシェール花巻で設立総会を開き、規約や役員などを決めた。続いて、11日の開幕を前に行われた開会式には、選手ら約30人が出席。

同協議会の菅野好一会長は「昨年からの協議を続け、皆さんの協力でやっとリーグを設立することができた。フェアプレー精神の下、練習で培った実力を存分に発揮してください」と期待した。インディアンの松岡悠介主将(23)＝同市松園町＝は「強いチームが多いので試合が楽しみ。選手同士でしっかりと運営に協力していきたい」と開幕に向け意気込みを語った。

同協議会は、2006年に北上市を中心にした5チームが、同スポーツ連盟東北ブロックへの加盟を契機に設立し、昨年発足した同スポーツ連盟岩手県連盟に加盟した。クラブチーム同士の練習試合や交流を円滑に進め、軟式野球の底辺拡大を目的に、同協議会の体制を一新。選手自らがリーグ運営できるよう、同協議会の役員は各チームの監督や選手が務め、試合日程の調整や球場確保などに携わる。

同リーグは、全国、東北大会につながる県予選大会を兼ねており、花巻、北上両市の球場を中心に、9月まで2ブロックに分かれてリーグ戦を実施。各ブロックの上位2チームで決勝トーナメントを行い、優勝チームが10月中旬に宮城県で開催される秋季東北軟式野球大会に出場する。

11日は午前9時30分から、矢巾町流通センターの広宮沢グラウンドで3試合が行われる。

所属チームは次の通り。

JAいわて花巻、ビーチファミリー、インディアズ(以上花巻市)、東北ポール、ローザ、永愛友クラブ、FACE、ファミリー観光、平野製作所、Nブラット(以上北上市)、クラブ・メッツ(奥州市)、JAいわて中央(紫波町)

【写真】県野球協議会が新たに設立した「IWATE TOP LEAGUE」の選手たち